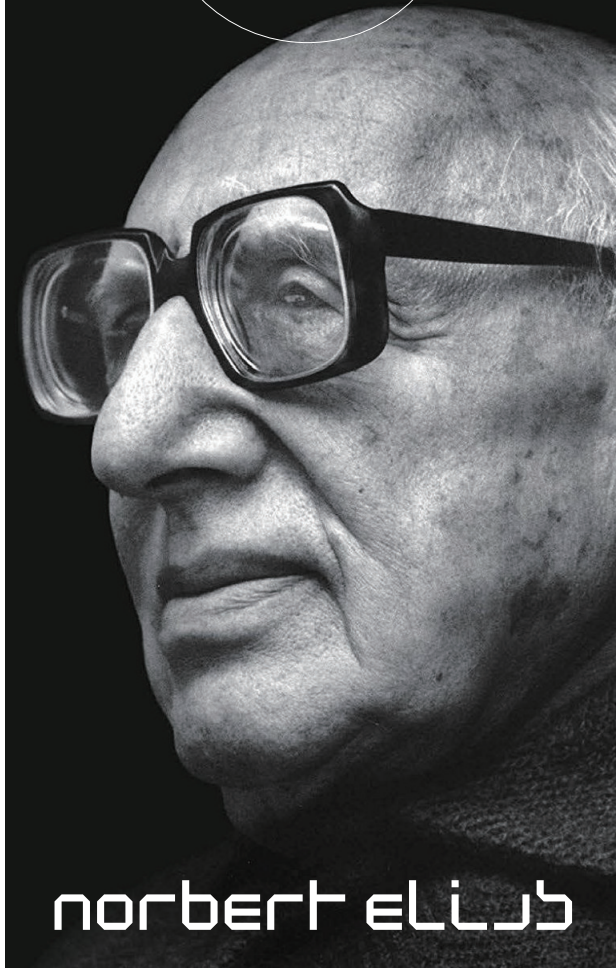


エリ阿斯 回想録 関連書



一般財団法人
法政大学出版局
Hosei University Press
〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3
3-2-3 Kudankita, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-0073
Tel. 03-5214-5540 | Fax. 03-5214-5542

ノルベルト・エリ阿斯 (Norbert Elias)

1897年、プレスラウ生まれのユダヤ系ドイツ人社会学者。地元のギムナジウムを経てプレスラウ大学に入学、医学や哲学を学ぶ。第一次世界大戦では通信兵として従軍したのち、ハイデルベルク大学でリッケルト、ヤスパーズらに哲学を学び、アルフレート・ヴェーバー、カール・マンハイムの下で社会学の研究に従事する。その後、フランクフルト大学に移り、マンハイムの助手として働くが、ナチスに追われフランスやイギリスに亡命。1954年、57歳でレスター大学社会学部の専任教員に任命される。1990年、オランダで93年の生涯を終えた。



《叢書・ユニベルシタス75》
文明化の過程 上 (在庫僅少) 冊
N. エリ阿斯著/赤井慧爾, 中村元保, 吉田正勝訳

第1回アドルノ賞受賞 食事作法や礼儀・振舞の変遷を綿密にあとづけ、自己抑制の深化・拡大を社会構造との連関のうちに展望。文明化の長大な波動をとらえる。
ISBN978-4-588-09926-7/444頁/定価(本体4800円)+税



《叢書・ユニベルシタス76》
文明化の過程 下 () 冊
N. エリ阿斯著/波田節夫, 溝辺敬一, 羽田洋, 藤平浩之訳

心理的自己抑制の深化・拡大を主旋律とする文明化の波動が、人間相互・諸階級間の経済的・政治的重層構造＝織物としての社会の変遷といかに関連するかを考察する。
ISBN978-4-588-09927-4/502頁/定価(本体4800円)+税



《叢書・ユニベルシタス107》
宮廷社会 () 冊
N. エリ阿斯著/波田節夫, 中埜芳之, 吉田正勝訳

西欧17～18世紀の宮廷社会の実態を住居・作法・儀式など生活及び思考様式を通して実証的に分析、相互依存関係が編み成すこの特殊な社会構造の図柄を解明する。
ISBN978-4-588-00107-9/480頁/定価(本体5200円)+税



《叢書・ユニベルシタス304》
死にゆく者の孤独 () 冊
N. エリ阿斯著/中居実訳

《文明化の過程》の理論モデルに依拠し、現代社会において様々に抑圧・嫌悪・タブー視される〈老い〉と〈死〉を社会学的視野から省察、生きることの意味をも問う。
ISBN978-4-588-09930-4/150頁/定価(本体2300円)+税



《叢書・ユニベルシタス353》
モーツァルト () 冊
N. エリ阿斯著/青木隆嘉訳

不幸な「天才」の葛藤——父と子の愛憎、宮廷社会との対立、自由への憧憬——を人々の証言を通じて浮彫にし、人間の深さと社会の広がりダイナミズムを描き出す。
ISBN978-4-588-09981-6/198頁/定価(本体2200円)+税



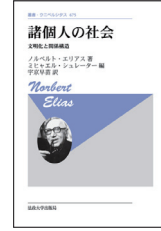
《叢書・ユニベルシタス438》
社会学とは何か () 冊
N. エリ阿斯著/徳安彰訳

『文明化の過程』などで独自の歴史社会学を築き上げた著者が、機能主義批判の立場から、社会関係及び社会構造のダイナミクスを捉える社会学の方法論的核心を語る。
ISBN978-4-588-00438-4/250頁/定価(本体2800円)+税



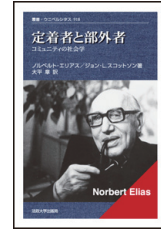
《叢書・ユニベルシタス548》
ドイツ人論 () 冊
N. エリ阿斯著/M. シュレーター編/青木隆嘉訳

今世紀のドイツとドイツ人の辿った足跡を脱文明化＝暴力の支配した過程として捉え、「文明化」の根底にあってその過程を動かしている「暴力」の本質を剔抉する。
ISBN978-4-588-14020-4/576頁/定価(本体6300円)+税



《叢書・ユニベルシタス675》
諸個人の社会 () 冊
N. エリ阿斯著/M. シュレーター編/宇京早苗訳

88年アマルフィ賞受賞 『文明化の過程』第3巻として構想されたエリ阿斯社会学の名著。個人と社会の不可分性を過程＝関係構造理論として展開する総合的人間研究。
ISBN978-4-588-09980-9/306頁/定価(本体3300円)+税



《叢書・ユニベルシタス918》
定着者と部外者 () 冊
N. エリ阿斯, J.L. スコットソン著/大平章訳

集団のカリスマ、集団的汚名の神話はいつか創られるのか。イングランド中部の架空の町ウィンストン・バーヴァを舞台に展開する「定着者-部外者関係」の理論。
ISBN978-4-588-00918-1/324頁/定価(本体3500円)+税



《叢書・ユニベルシタス1053》
シンボルの理論 () 冊
N. エリ阿斯著/大平章訳

『文明化の過程』の議論を敷衍し、言語・知識・文化に関する総合的理論を構築するとともに、知識社会学の刷新を試みた最晩年の重要作。
ISBN978-4-588-01053-8/350頁/定価(本体4200円)+税

『エリ阿斯回想録』関連書

ご芳名

ご連絡

帖合・番線